

# 年報

—平成 21 年度—

2010

大磯町郷土資料館

OISO MUNICIPAL MUSEUM

## はじめに

平成 21 年度大磯町郷土資料館年報を刊行いたします。

昨年、開館 20 年を迎えた当館にとって、平成 21 年度は今後の資料館活動を進めていく上での新たな一歩を踏み出す大切な 1 年となりました。

初代内閣総理大臣を務め、大磯に本邸「滄浪閣」を構えた伊藤博文が没してから 100 年の節目を迎えたことから、伊藤博文没後 100 年記念事業を展開いたしました。伊藤家をはじめ、関係者、関係機関、関係する自治体など、多くのご理解とご協力をいただき、記念展示、講演会、史跡ツアーアー、上映会、ミュージアムトークなど、さまざまな行事を開催し、いずれも好評をいただきました。また、大磯町出身の植物研究家である宮代周輔氏や、大磯在住の研師で人間国宝の永山光幹氏など、大磯に関わる人物に焦点をあてた展示を開催いたしました。特に関連行事として開催した研磨実演会では、永山氏の一門の方々が手弁当でご協力いただき、「人づくり」に懸けた永山氏の熱い思いを強く感じました。

ワークショップでは、「草と木の調査」、「古文書裏打ちの会」、「海の教室」を継続的に開催したほか、平成 22 年度の企画展を見据え、地域の方々とともに協働で調査活動を行ないました。また、ホームページによる積極的な情報発信を進めるなど、小さいながらも新たな試みも始めています。

今後とも資料館活動につきまして、ご理解・ご協力を賜わりますようよろしくお願い申し上げます。

大磯町郷土資料館

## 目 次

---

### [事業報告]

庶務	2
・組織および職員	2
・運営委員会	2
・予算	2
・維持管理	3
・入館者	3
学芸	4
・伊藤博文没後 100 年記念事業	4
・企画展	6
・学級／講座	10
・刊行物	13
・調査／研究／普及	14
・博物館実習	15
・博物館資料の収集、整備、利用	17

### [研究報告]

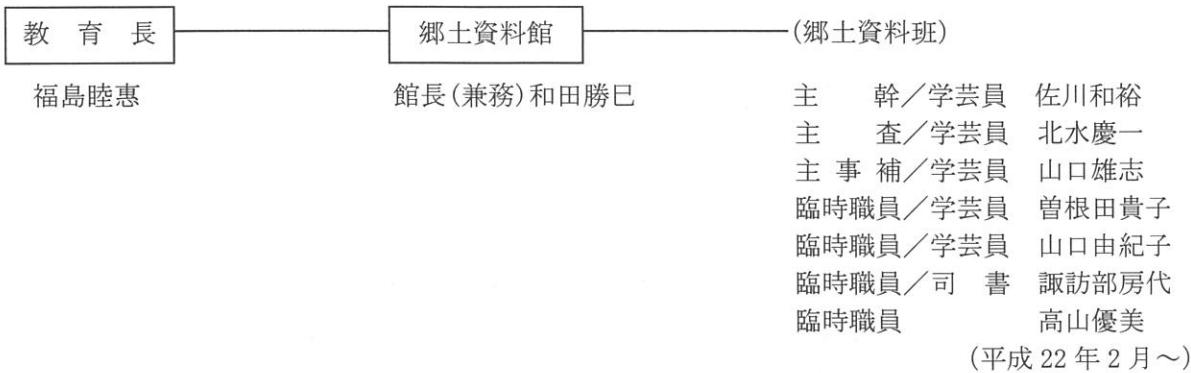
新聞記事にみる大磯海水浴事情

飯田福信 佐川和裕 ..... 28

# 事業報告

## 庶務

### ■ 組織および職員



### ■ 運営委員会

#### <委員の構成>

- 委員長／石田和夫（有識者）
- 副委員長／廣瀬利郎（社会教育委員）
- 委員／稻葉和也（文化財専門委員）  
近藤英夫（町史編さん委員）  
熊沢 久（学校長）

#### <委員会の開催>

- 第1回／平成21年7月28日 議題1 平成20年度事業報告について  
議題2 平成21年度事業計画及び予算について  
議題3 リニューアルプランについて
- 第2回／平成22年3月26日 議題1 平成21年度事業の進捗状況について  
議題2 平成22年度事業計画について  
議題3 研修室の有料化について  
議題4 リニューアルに伴うアンケート調査について

### ■ 予算

#### <当初予算の推移>

事業	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
金額	63,293,000	61,188,000	71,083,000	51,922,000	54,050,000	55,723,000

#### <平成21年度決算>

事業	運営委員会	運営事務	維持管理	学芸活動	教育普及・企画展	伊藤博文没後100年	計
金額	45,500	3,414,571	11,454,415	949,077	657,559	1,090,837	17,611,959

□職員給与（3人分） 20,413,726円 ■歳出合計 38,025,685円

## ■ 維持管理

### <委託業務>

- ・清掃委託／(株)郵生
- ・空調機器給水設備保守委託／高砂熱学工業(株) 横浜支店
- ・消防用設備保守委託／(株)三栄防災
- ・昇降機保守委託／ダイコー(株) 横浜営業所
- ・自動ドア保守委託／(株)神奈川ナブコ 厚木支店
- ・自家用電気工作物保守委託／浅葉電気管理事務所
- ・浄化槽維持管理委託／湘南興業(有)
- ・警備委託／(株)全日警 横浜支社
- ・敷地管理委託／(財)神奈川県公園協会
- ・複写機保守管理委託／シャープドキュメントシステム (4、5月のみ)

## ■ 入館者

### <入館者数の推移>

単位：人、日

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	累計（昭和63年～）
入館者数	26,421	28,966	31,697	28,576	34,927	709,785
1日平均／開館日数	89／296	99／291	107／296	98／292	119／294	116／6,144

### <月別入館者数>

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数	3,281	2,982	1,911	1,807	1,893	2,014	4,233	5,521	2,816	2,592	2,295	3,582	34,927
1日平均	137	115	80	70	76	81	169	221	122	113	100	143	119

### <見学・視察>

館対応分のみ、単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件 数	0	0	0	0	0	0	2	1	4	1	1	1	10

### <研修室の利用>

単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件 数	14	13	14	11	10	9	8	9	8	7	10	6	119

## ■伊藤博文没後 100 年記念事業

協 力／神奈川県湘南地域県政総合センター

初代内閣総理大臣を務め、大磯町にもたいへん縁のある伊藤博文が、明治 42 年(1909) 10 月 26 日にハルビン駅頭にて狙撃され亡くなつてから、平成 21 年(2009) でちょうど 100 年を迎える。当館では、没後 100 年の節目にあたり、記念展示、記念講演会、史跡ツアー、上映会、ミュージアムトークなどの開催や記念展示図録の刊行など、さまざまな関連行事を開催した。

なお、開催にあたつては、伊藤家のご遺族をはじめ、関係者、関係機関のご理解とご協力をいただいたほか、神奈川県湘南地域県政総合センターより地域課題調整費の支援を受けた。

### 伊藤博文没後 100 年記念展「滄浪閣の時代」

期間／平成 21 年 10 月 24 日（土）～12 月 6 日（日）

開場日数／55 日間

場所／郷土資料館 常設展示室、企画展示室

資料点数／約 200 点

料金／無料

入館者数／8,833 人

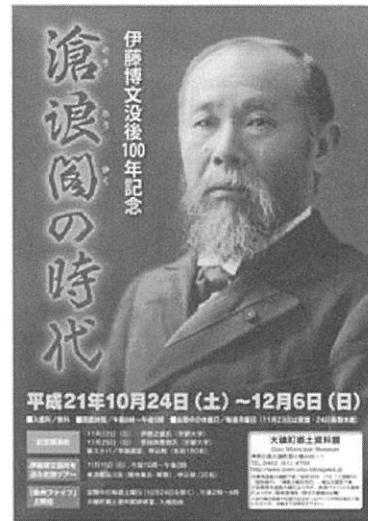
(趣旨) 日本の立憲体制の生みの親として、明治憲法の起草にかかわり、初代内閣総理大臣を務めた伊藤博文であるが、これまで日本と韓国における伊藤の評価を含めた歴史認識には大きな隔たりがあった。しかし、近年になって日韓の相互理解を深めるとともに伊藤の再評価を試みようとする動きが見られるようになった。大磯町においても、単に伊藤の業績を顕彰するだけでなく、国際的な視野を持ち、さまざまな意見に耳を傾けながら、あらためて伊藤の成し得た数多くの業績を検証していく必要があると考え、そのための一歩となるべく本展示を企画した。

(内容) 展示では、①『伊藤博文の生涯』②『滄浪閣の時代』③『顕彰の時代』の 3 つのテーマを設けて構成した。

①の『伊藤博文の生涯』では、さらに小項目として、「長州から世界へ」「近代化への歩み」「立憲国家への実現」「東アジアへのまなざし」「終焉のとき」を設け、出生から幼少・青年時を過ごした現在の山口県光市や萩市における足跡を追い、やがて日本の近代化を志して活躍の場を広げていった伊藤博文の生涯を辿ることができるように構成した。

②の『滄浪閣の時代』では、「小田原から大磯へ」「大磯の滄浪閣」「山の別荘」「統監道」「滄浪閣のその後」の小項目

ごとに大磯とのかかわりを掘り下げた。伊藤と大磯とのかかわりは、持病に悩まされていた梅子夫人の静養先として大磯を選んだことに始まり、やがて小田原にあった別邸・滄浪閣を明治 29 年(1896) に大磯へ移した。さらに翌年には本籍も大磯へ移し、明治 42 年に韓国で狙撃されて亡くなるまで、終生大磯町民として生活の基盤を持ち続けた。地元大磯町には、その気さくな人柄を偲ばせる逸話が、遺品とともに数多く遺されており、その全貌を紹介した。



③の『顕彰の時代』では、「遺徳を偲ぶ」「伊藤博文と博文寺」「顕彰から検証へ」という小項目を設け、伊藤没後の伊藤に対する国内外の評価について紹介するとともに、大磯町においてどのように顕彰してきたのかをたどった。また、今後、地元大磯町においても、どのように伊藤を評価し、後世に伝えていくべきかということの問題提起をした。

今回の展示では展示資料が豊富に収集されたため、従来の企画展示室だけでは足りず、常設展示室の一部を利用して展示した。また、展示にあわせて図録を刊行し、関連資料の目録的な役割を果たすこともできた。なお、会期を通して予想を上回る盛況で、1日の平均入館者数は232人を数えた。

(担当) 佐川

### 記念講演会

#### ①「伊藤博文の生涯—国際化と近代化への挑戦—」

期 日／平成21年11月22日(日)

場 所／聖ステパノ学園講堂「海の見えるホール」

講 師／京都大学教授 伊藤之雄氏

料 金／無料(事前申込制)

参加人数／99人

#### ②「伊藤博文と大磯」

期 日／平成21年11月29日(日)

場 所／聖ステパノ学園講堂「海の見えるホール」

講 師／京都大学准教授 奈良岡聰智氏

料 金／無料(事前申込制)

参加人数／117人

(内容) 近年における伊藤博文の評価を含めた歴史認識について、日韓相互理解を進める活動の中心的な役割を担っておられる京都大学の伊藤之雄氏と奈良岡聰智氏の2氏を招き、神奈川県湘南地域県政総合センターとの協力事業として開催した。第1回目の講演会では、伊藤博文の生涯と業績、および時代とともに変化してきた国内外の伊藤の評価について講話いただいた。また、第2回目の講演会では、伊藤博文と大磯とのかかわり、政治史における大磯や別荘の位置づけなどを中心に講話いただいた。なお、会場運営にあたっては聖ステパノ学園ならびに生涯学習課、図書館、子ども育成課、子育て支援室の協力を得た。

(担当) 佐川



### 伊藤博文墓所をめぐる史跡ツアー

期 日／平成21年11月15日(日)

場 所／大森貝塚遺跡庭園～鹿嶋神社～品川区立品川歴史館～滝王子稻荷神社～大井・原の水源地～養玉院(大井の大仏)～伊藤博文墓所

講 師／ガイドしながわ

料 金／500円(保険料・資料代／事前申込制)

参加人数／32人

(内容) 品川区西大井にある伊藤博文の墓所と周辺の史跡

めぐりを行なった。墓所は品川区指定史跡として品川区が設定する文化財公開日を除いては公開されていないが、当日はたまたま公開日と重なり、区民の見学者で賑わっていた。同地付近は、かつて伊藤の居宅もあったところで、周辺の環境や文化をあわせて学ぶことを目的として、全体の案内を「ガイドしながわ」の方々にお願いした。また、オリエンテーションのための会場利用については品川区立品川歴史館のご協力をいただいた。

(担当) 佐川、曾根田、山口(由)



## 「長州ファイブ」上映会

期　　日／平成 21 年 10 月 31 日（土）、11 月 7 日（土）・14 日（土）・21 日（土）・28 日（土）、  
12 月 5 日（土）

場　　所／郷土資料館 研修室

参加人数／233 人

（内 容）伊藤博文の人物像の理解と歴史背景を知るための一助として、伊藤にかかわる映像作品を上映した。上映作品は、『長州ファイブ』（五十嵐匠監督・脚本／映画「長州ファイブ」製作委員会・2006 年）で、会場の制約上、1 回 40 名ほどの座席定員であったが、毎回ほぼ満席の状況であった。

（担 当）佐川



## ミュージアムトーク

期　　日／会期中随時対応

場　　所／郷土資料館 企画展示室、常設展示室

開催回数／44 回

参加人数／289 人

（内 容）来館者とのコミュニケーションをとりながら、展示内容について一層の理解をいただくため、担当学芸員および他の学芸員による展示解説を行った。特に期日を設定せず、団体・個人の別なく希望者すべてに随時対応した。

（担 当）佐川、諏訪部、曾根田、山口（雄）、北水

## ■ 企画展

### 学習参考資料展「みんな集まれ！大磯いきものたんけん隊」

期　　間／平成 21 年 5 月 2 日（土）～6 月 14 日（日）

開場日数／37 日 間

会　　場／郷土資料館 企画展示室

出品点数／約 350 点

料　　金／無　　料

入場者数／4,011 人

（趣 旨）小学校 3 年生から始まる総合学習の学習内容にあわせて企画展を開催した。

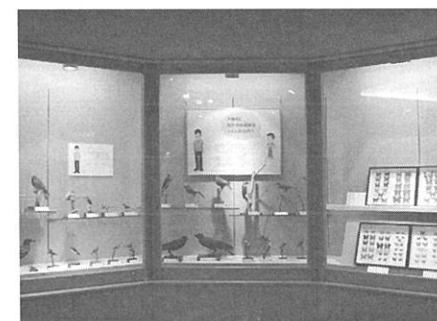
例年、6 月に小学 3 年生の総合学習「町たんけん」、「郷土」で当館にご来館いただくことが多い。事前に用意された質問に対して言葉で伝えるよりも資料をもとに解説した方が、理解が進むと思い、企画を進めた。展示では過去に質問を受けた 5 つの疑問をタイトルとして取り上げ、当館所蔵の標本や写真を使って説明した。

（内 容）

「大磯町に鳥や虫は何種類くらいいるの？」「どこに行けば、変わったいきものが見られるの？」「春や夏にどんな草花が見られるの？」「城山公園で一番大きな木はどの木？」「大磯町で一番大きいきものは何？」の 5 つのテーマを選び、展開を図った。

テーマ I「大磯町に鳥や虫は何種類くらいいるの？」では、これまでに大磯町で確認されたことのある鳥類の総数および蝶の総数を提示し、当館所蔵の剥製、標本をとおして代表的な種類を紹介した。

テーマ II「どこに行けば変わったいきものが見られるの？」では、身近な場所でもじっくり観察すれば、これまで見落としていた生物を目にすることできると前置きし、特に海岸では川から流れついた野山



の生物や近海、深海の生物等も漂着することがあると漂着生物を例に紹介した。テーマⅢ「春や夏にどんな草花が見られるの？」では、県立大磯城山公園の花暦調査の結果をとおして、春・夏に開花する植物の類例を提示し、写真パネルで生態の様子を紹介した。テーマⅣ「城山公園で一番大きな木はどの木？」では、城山公園の樹木調査の結果をもとに園内の樹木で胸高直径の数値が高い上位 10 本を写真パネルとともに紹介した。テーマⅤ「大磯町で一番大きいきものは何？」では、本町でこれまでに確認されたことのある生物のうち、最も大きいと思われる平成 8 年、大磯町国府新宿に漂着したアカボウクジラを紹介するとともに平成 18 年に大磯定置で混獲されたミンククジラの骨格標本を例として展示した。

会期中に小学校 3 年生の調べ学習や遠足が組まれ、当初予定していた成果は得られたと考えている。

#### 〔関連行事〕 「城山公園と郷土資料館たんけんツアー」

期　　日／平成 21 年 6 月 14 日（日）

※5 月 24 日（日）も実施予定日であったが、雨天のため中止とした。

場　　所／県立大磯城山公園、郷土資料館内

参加人数／17 人

（内容）県立大磯城山公園内の史跡見学、自然観察を行なつた後、学習参考資料展の展示解説をした。その後、郷土資料館のバックヤードの見学を実施した。

（担当）北水



#### 夏季企画展「宮代周輔 植物コレクション展」

期　　間／平成 21 年 7 月 26 日（日）～9 月 23 日（月）

開場日数／50 日間

会　　場／郷土資料館 企画展示室

資料点数／150 点

料　　金／無　　料

入場者数／4,131 人

（趣　旨）宮代周輔氏は大磯町出身の植物研究家である。明治 21 年（1888）に本町に生まれ、大磯尋常高等小学校や横浜市の学校の教師として教壇に立ちながら、植物採集を続けられた。昭和 44 年（1969）に 81 歳の生涯を閉じられたが、生前に収集された標本は 12 万点にのぼり、明治から昭和にかけての県内外の植物相を語る貴重な資料として評価されている。標本は亡くなられた翌々年の昭和 46 年（1971）にご自宅のあった横浜市の教育委員会に寄贈され、現在は横浜市こども植物園に保管されている。没後 40 年を契機として当館において、植物標本の里帰り展を開催した。

（内　容）展示資料は大半を横浜市こども植物園の管理団体である横浜市環境活動支援センターからご提供いただいた。主な借用資料は腊葉 110 点および宮代氏の肖像写真であった。

開場日数が 50 日と長く、スポットライトの光、熱等の影響が懸念されたため、腊葉については前期、後期で資料を入れ替えた。前期展示は 7 月 26 日から 8 月 23 日までの 24 日間、後期展示は 8 月 25 日から 9 月 23 日までの 26 日間であり、各期間 51 点ずつ選び展示した。

展示は「宮代周輔氏の略歴」「宮代周輔氏 大磯での収集活動」「大磯での採集標本」「大磯以外の地域で採集された学術的に貴重な標本」という 4 つのテーマで展開した。標本にはマツバニンジン、ミシマサイコ、ギンリョウソウなど近年、大磯町では見かけなくなった植物が含まれており、あらためて資料の学術的価値の高さを感じられた。

（担当）北水



## 春季企画展『研師 人間国宝 永山光幹』

後 援／公益財団法人 日本刀文化振興協会  
期 間／平成 22 年 2 月 23 日（火）～4 月 4 日（日）  
開場日数／34 日間  
会 場／郷土資料館 常設展示室、企画展示室  
出品点数／約 200 点  
料 金／無料  
入場者数／5, 144 人

（趣 旨）大磯町在住の永山光幹氏は、平成 10 年（1998）に、日本刀研磨におけるその卓越した貴重な技術に対し、国の重要無形文化財保持者（人間国宝）として認定された。明治期以降、本来の武器としての日本刀から、美術工芸品としての日本刀へと関心が次第に高まった。その一方で、生活様式が大きく変容する社会のなかで、将来にわたる刀剣研磨技術と日本刀の知識の継承を憂慮した永山氏は、従来の徒弟制度とは異なる研磨養成の場として平塚市に永山美術刀剣研磨研修所を開設し、数多くの子弟を世に送り出した。また、伝統を尊重しつつも、できるだけ無駄を省き、科学的で合理的な技術の習得と継承を目指し、研ぎの機械化やさまざまな道具の開発にも力を入れるなど、情熱を持ち続けた開拓者でもあった。現代における最高の日本刀研磨技術保持者の一人であり、広く刀剣界の発展に貢献されている永山氏の技と心を紹介することを目的とした。

（内 容）常設展示室の一部を第一会場、企画展示室を第二会場として展示を行なった。展示構成は「師・本阿彌光遜」「修業時代」「新たな時代へ」「技を伝える」「生涯研師として」の 5 テーマを設けて永山氏の業績や生涯を紹介するとともに、さらに「刀剣研磨の工程」「刀剣押形」のテーマを設けて研師としての永山氏の技術や精神を探ることのできる内容とした。展示資料については、永山氏本人より文化財保持者認定書や免許皆伝書をはじめ、本来はいわば秘伝であった刀剣押形などの貴重な資料の数々をご提供いただいたほか、永山氏が手がけた名刀も 12 振展示することができた。また、企画展示室中央の展示昇降台にはトブネ（可動式の作業台）を配し細工場を復元した。期間中、実際にトブネを使って研磨の実演を行なった。なお、本事業は「旧吉田茂邸再建基金募金協力事業」として開催し、展示および実演会開催にあたっては、公益財団法人日本刀文化振興協会の後援をいただいた。

【期間中の 3 月 22 日、永山氏は 90 歳でご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。なお、ご遺族や関係者のご理解とご協力により、その後の展示ならびに関連事業につきましても、予定通り最後まで開催することができました。厚く御礼申し上げます。】

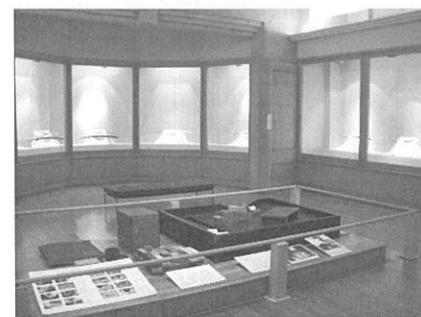
（担 当）佐川

### 〔関連行事〕 「日本刀研磨実演会」

日 時／期間中の日曜日および祝日  
午前 11 時～12 時・午後 2 時～3 時（但し、3 月 28 日のみ午前 10 時～午後 4 時 30 分）

場 所／郷土資料館 企画展示室

（内 容）永山光幹氏一門の研師の方々により日本刀の研磨実演を行なった。企画展示室中央の展示昇降台に設置したトブネ（可動式の作業台）を使い、日本刀や研磨についての解説をしていただきながら、実際の研磨作業の実演をしていただいた。なお、展示期間中の前半は、たいへん天候が不順であり、実演会当日も雨天が多かったにもかかわらず、実演場所である展示昇降台のまわりには人垣ができてしまうほどで、毎回たいへんな盛況であった。



	日 時	実 演 者	見学者数（午前／午後）
1	2月28日（日）	萩 光明氏（静岡県島田市）	115人（70／45）
2	3月7日（日）	小此木 光岳氏（群馬県太田市）	80人（42／38）
3	3月14日（日）	是澤 光昌氏（神奈川県相模原市）	130人（68／62）
4	3月21日（日）	佐藤 光信氏（神奈川県川崎市）	90人（48／42）
5	3月22日（月・祝）	高倉 光瑞氏（静岡県静岡市）	131人（63／68）
6	3月28日（日） ＊10:00～16:30	小川 和比古氏（東京都三鷹市） 水田 吉政氏（埼玉県三郷市） 相良 雄一氏（埼玉県三郷市） 秋田 勇喜氏（埼玉県三郷市） アンドリュー氏（オーストリア・埼玉県三郷市）	280人
7	4月4日（日）	渡部 光恒氏（神奈川県横須賀市） 小野 敬博氏（神奈川県藤沢市） 小川 和比古氏（東京都三鷹市）	109人（69／40）
計	7日間	延13人	935人



（担 当） 佐川

#### ミニ展示「2009 アカウミガメ産卵・孵化の記録」

期 間／平成21年10月4日（日）～12月27日（日）

開場日数／71日間

場 所／郷土資料館 エントランスホール

（趣 旨） 平成21年夏、本町の海岸において5年ぶりにアカウミガメの産卵が確認された。本件を含め過去10年間に3度、アカウミガメの産卵・孵化が確認されており、前回、前々回と同様に一連の経過を当館で追った。

このたびの孵化確認調査の結果を広く紹介するため、エントランスホールにてミニ展示を開催した。

（内 容） 産卵から孵化までの記録を写真や剥製、卵殻など今回の調査で得られた資料とともに紹介した。本展にあわせて、大磯町役場エントランスホールで9月15日から10月22日まで予告展示を実施した。

（担 当） 北水



## ■ 学級・講座

### <草と木の調査>

期 日／平成 21 年 5 月 23 日（土）、6 月 13 日（土）・  
27 日（土）、7 月 11 日（土）、8 月 8 日（土）・  
22 日（土）、9 月 26 日（土）、10 月 1 日（木）・  
2 日（金）・10 日（土）、11 月 28 日（土）、  
12 月 12 日（土）、平成 22 年 1 月 23 日（土）、  
3 月 13 日（土）

場 所／星槎湘南大磯キャンパス（万台こゆるぎの森）他  
参加人数／延 201 人

（内 容）本ワークショップは、植物の調査を通して植物に関する知識を深めるとともに身近な自然に親しむことを目的に平成 11 年度に活動を開始した。これまでに第 1 次調査 秋の植物分布調査〔平成 11 年度・12 年度〕、第 2 次調査 県立大磯城山公園の植物調査〔平成 13~17 年度〕を実施し、平成 18 年度からは第 3 次調査 星槎湘南大磯キャンパス（万台こゆるぎの森）の植物調査を行なっている。第 3 次調査 4 年目となる本年度は星槎湘南大磯キャンパスの花暦調査の追跡調査を実施するとともに本ワークショップの参加者の方々と一緒に、「星槎湘南大磯キャンパス（万台こゆるぎの森）の植物展〔同キャンパスにおいて 10 月 4 日から 10 月 20 日まで実施〕」の準備、開設を行なった。また、前年度から実施している海浜植物の調査を規模を拡大して実施するとともに第 4 次調査の候補地 大磯運動公園の花暦調査も実施した。

3 月 13 日には東海大学教養学部准教授の藤吉正明先生を講師としてお招きし、特別公開講座「湘南の海浜植物」を開催した。

（各回の活動内容）

月 日	内 容	月 日	内 容
5 月 23 日	ガイダンス ／城山公園の樹名板設置状況調査	10 月 1 日	「星槎湘南大磯キャンパス（万台こゆるぎの森）の植物」展示準備
6 月 13 日	海岸の植物観察	10 月 2 日	「星槎湘南大磯キャンパス（万台こゆるぎの森）の植物」展示準備
6 月 27 日	海岸の植物観察	10 月 10 日	星槎湘南大磯キャンパス（万台こゆるぎの森）の花暦調査
7 月 11 日	星槎湘南大磯キャンパス（万台こゆるぎの森）の花暦調査	11 月 28 日	星槎湘南大磯キャンパス（万台こゆるぎの森）の花暦調査
8 月 8 日	大磯運動公園の花暦調査	12 月 12 日	星槎湘南大磯キャンパス（万台こゆるぎの森）の花暦調査
8 月 22 日	星槎湘南大磯キャンパス（万台こゆるぎの森）の花暦調査	1 月 23 日	押し葉図鑑の作成
9 月 26 日	「星槎湘南大磯キャンパス（万台こゆるぎの森）の植物」展示の打ち合わせ	3 月 13 日	特別公開講座「湘南の海浜植物」

（担 当） 北水

### <古文書裏打ちの会>

#### ①通常講座

期 日／平成 21 年 4 月 18 日（土）、5 月 16 日（土）、6 月 20 日（土）、7 月 18 日（土）、8 月 15 日（土）、9 月 5 日（土）、11 月 3 日（火・祝）、12 月 20 日（土）、平成 21 年 1 月 17 日（土）、  
2 月 21 日（土）、3 月 21 日（土）

場 所／当館研修室

講 師／鵜飼レイ子氏、中村ふぢ氏、吉原悦子氏

参加人数／延 120 人



(内 容) 裏打ちの技術を学びながら、当館で所蔵している古文書の裏打ちを行なうワークショップ。博物館資料の整理というボランティア的な性格をもつ活動として位置づけ、平成 16 年度から継続している。本年度も昨年度に引き続き、障子や襖に下張りされていた古文書の資料化を進めた。なお、9 月および 11 月については、通常講座として作業を進める一方で、博物館実習生および一般公開講座として開催した。

## ②博物館実習体験講座

期 日／平成 21 年 9 月 5 日(土)

場 所／当館研修室

講 師／古文書裏打ちの会会員

参加人数／5 人

(内 容) 博物館学芸員資格を取得するために当館において実習中の博物館実習生を対象に、実習カリキュラムの一環として開催した。古文書裏打ちの会会員による指導で、のりりから裏打ちまでの全工程の体験学習を行なった。



## ③おおいそ文化祭・古文書裏打ち体験

期 日／平成 21 年 11 月 3 日(火・祝)

場 所／当館研修室

講 師／古文書裏打ちの会会員

参加人数／10 人

(内 容) おおいそ文化祭の参加行事の一つとして、一般を対象に古文書裏打ち体験会を開催した。古文書の裏打ちは、資料や作業の性格上、参加人数を制約せざるをえず、これまで会員に退会者が出了した場合に限って新たな会員を公募していた。しかし、応募されてきた方々が裏打ち作業に持つイメージと、実際の作業がかけ離れている場合が多く、新たに会員となっても長続きしないという状況も生まれている。そこで、実際に作業内容を公開し、興味のある方々に体験していただき、作業の実情を知っていただいた上で、参加意向のある方を募集することとした。今回は、体験者 1 名が新たに会員として加入了。

(担 当) 佐川、曾根田

## <海の教室>

### ①海藻おしば標本づくり

期 日／平成 21 年 5 月 30 日(土)

場 所／当館研修室

参加人数／8 人



### ②照ヶ崎周辺の海藻観察

期 日／平成 21 年 6 月 21 日(日)

場 所／照ヶ崎海岸

講 師／野田三千代氏(海藻おしば協会会長)



参加人数／10 人

### ③磯の生き物の観察と講話

期 日／平成 21 年 7 月 5 日(日)

場 所／照ヶ崎海岸

講 師／福田良昭氏(相模貝類研究談話会会長)

参加人数／12 人

### ④ビーチコーミング

期 日／平成 22 年 2 月 14 日(日)

場 所／照ヶ崎海岸～北浜海岸

参加人数／13 人

(内 容) 特定の学問分野に拘らず「海」をテーマに様々なことを体験し、楽しみながら海岸環境や海産生物についての知識を深めることを目的に平成12年度から実施している。本年度は前年度から継続している大磯町の海藻の目録化を目指した活動を2回、海の教室を開始した時から比較的よく実施している磯の生き物の観察と講話を1回、ビーチコーミングを1回実施した。大磯町の海藻の目録化については20種の標本が完成した。

(担 当) 北水

### <みんなで町の自然を調べよう 一桜・タンポポ・春の花－>

期 日／平成22年2月13日(土)・27日(土)  
3月27日(土)

場 所／郷土資料館 研修室、大磯町内各所

参加人数／60人

(内 容) 大磯町全域を対象とした住民参加型の植物調査。  
本年度の調査では桜、タンポポ、春の七草（スズナ、スズシロを除く）の分布状況を調べることにした。大磯町の地図を16分割し、それぞれの担当区域を決めた後、担当区域を数回巡回し、記録を取った。

(各回の活動内容)



月 日	内 容	場 所
2月13日	ガイダンス／勉強会（ハハコグサ属、ハコベ属、タンポポ属、サクラ亜科の学習）	郷土資料館 研修室
2月27日	勉強会（セリ属、ナズナ属、ヤブタビラコ属、サクラ亜科の学習）	郷土資料館 研修室
3月27日	合同調査	大磯町西小磯

(担 当) 北水

### <ホームページの充実>

(内 容) 郷土資料館Webサイト内[大磯町郷土資料館ノート]に館活動情報等を掲載し、発信した。

<月別アクセス件数> 単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件 数	3,048	2,588	3,376	4,243	4,742	4,736	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件 数	4,224	4,083	4,025	3,027	3,324	5,494	46,910

(担 当) 山口、曾根田

### <スタンプラリー>

期　　日／平成 22 年 3 月 13 日～22 日（月・祝）

場　　所／大磯城山公園、大磯町郷土資料館、大磯運動公園

（内 容）平成 21 年 6 月、大磯城山公園・大磯町郷土資料館・大磯運動公園の近隣 3 施設が、相互に連携して情報や意見の交換を行ない、有効的な利用者へのサービス提供を目指して大磯公園施設等連絡会を立ち上げた。その一環として、各施設の一層の利用促進を図るため、スタンプラリーを実施した。期間中に各施設をめぐり、スタンプを 3 つ集めると景品と交換できるというもので、景品は各施設によって内容の違うものを 50 個用意し、景品が無くなり次第終了とした。景品は城山公園が竹炭、郷土資料館は史跡ガイドと絵はがきのセット、運動公園では花苗（フラワーポット）であった。スタンプラリーの開始期間は運動公園まつりの開催日にあわせて 3 月 13 日から始め、以後 10 日間とした。また、大磯町郷土資料館で開催中の春季企画展「研師 人間国宝 永山光幹」を同時イベントとして位置づけた。スタンプ台紙配布数と、景品交換数は下表のとおりであった。

	大磯城山公園	大磯町郷土資料館	大磯運動公園	合 計
発行台紙数	25	50	36	111
交換景品数	21	8	50	79
合 計	46	58	86	190

（担 当）佐川、北水、山口（雄）、諏訪部

### ■ 刊行物

#### <図録・冊子>

- ・伊藤博文没後 100 年記念展『滄浪閣の時代』図録 A4 版 40 頁 800 部 (平成 21 年 10 月刊)
- ・春季企画展『研師 人間国宝 永山光幹』図録 A4 版 34 頁 700 部 (平成 22 年 2 月刊)
- ・『Report—大磯町郷土資料館だより』30 A4 版 8 頁 800 部 (平成 22 年 3 月刊)
- ・『年報—平成 20 年度—』 A4 版 42 頁 400 部 (平成 22 年 3 月刊)

#### <チラシ・パンフレット>

- ・学習参考資料展『みんな集まれ！ 大磯いきものたんけん隊』チラシ A4 版 2 頁 ポリ-対応 (平成 21 年 4 月刊)
- ・企画展『宮代周輔 植物コレクション展』チラシ A4 版 2 頁 ポリ-対応 (平成 21 年 7 月刊)
- ・ミニ展示『2009 アカウミガメ産卵・孵化の記録』チラシ A4 版 1 頁 ポリ-対応 (平成 21 年 9 月刊)
- ・常設展リーフレット『旧吉田茂邸 一終の住処を思う—』 A4 版 4 頁 2,000 部 (平成 21 年 9 月刊)
- ・伊藤博文没後 100 年記念展『滄浪閣の時代』チラシ A4 版 2 頁 4,000 部 (平成 21 年 10 月刊)
- ・庭園文化圏再生構想事業「庭園文化交流園・大磯」関連資料 A4 版 4 頁 ポリ-対応 (平成 21 年 10 月刊)
- ・JR 東日本主催「小さな旅—相模湾を一望!! 二宮・大磯ウォーキングー」関連資料 A4 版 2 頁 3,000 部 (平成 21 年 10 月刊)
- ・旧吉田茂邸再建基金広報リーフレット A4 版 2 頁 3,000 部 (平成 21 年 1 月刊)
- ・春季企画展『研師 人間国宝 永山光幹』チラシ A4 版 2 頁 4,000 部 (平成 22 年 2 月刊)
- ・春季企画展『研師 人間国宝 永山光幹 日本刀研磨の技 実演』チラシ A3 版 1 頁 ポリ-対応 (平成 22 年 2 月刊)
- ・『進め！ 大磯探検隊』第 3 号 B3 版 2 頁 800 部 (平成 22 年 3 月刊)

#### <ポスター>

- ・伊藤博文没後 100 年記念展『滄浪閣の時代』ポスター B2 版 1 頁 100 部 (平成 21 年 10 月刊)
- ・春季企画展『研師 人間国宝 永山光幹 日本刀研磨の技 実演』ポスター A3 版 1 頁 ポリ-対応 (平成 22 年 2 月刊)

#### <その他>

- ・講座通信『草と木の調査だより』 A4 版 2 頁 ポリ-対応 (平成 21 年 4 ～ 9 月刊)
- ・講座通信『木荔枝ワークショップ “草と木の調査” 通信ー』 A4 版 2 ～ 4 頁 ポリ-対応 (平成 22 年 1 ～ 3 月刊)

## ■ 調査・研究・普及

### <館内外の活動>

- ・博物館資料調査／年間／大磯町内外（佐川、北水、山口(雄)、諏訪部、曾根田、山口(由)、）
- ・神奈川県博物館協会役員会出席／年間／神奈川県立歴史博物館（和田）
- ・大磯町教育研究所特別研究部会「大磯の自然に関する調査・研究部会」講義／4月27日、5月12日、6月11日、7月3日、9月4日、10月8日、11月4日、12月4日、1月26日、2月8日、3月3日／教育研究所ほか（北水）
- ・大磯町教育研究所「大磯の自然に関する調査・研究部会」野外観察会指導／5月9日、5月25日、6月7日、8月6日／大磯町内（北水）
- ・大磯町新採用職員研修会講義／5月14日／大磯町役場（佐川）
- ・大磯町立大磯小学校3年生総合学習講義／5月15日／大磯小学校（佐川）
- ・相模民俗学会総会、運営委員会、研究会出席／5月17日、11月15日、1月17日／横浜市歴史博物館ほか（佐川）
- ・大磯町立学校新採用教職員研修会講義／5月26日／郷土資料館（北水）
- ・神奈川県主催夏休み親子下水道事業事前調査立会い／5月29日／長谷川、葛川（北水）
- ・いそっこ海の教室記念イベント「大磯地曳網 親子体験教室」事前勉強会講義／5月31日／郷土資料館（佐川）
- ・大磯町立大磯小学校3年生総合学習講義／6月5日／大磯小学校（佐川）
- ・大磯町立大磯幼稚園「照ヶ崎海岸磯遊び」指導／6月9日／照ヶ崎（北水）
- ・平塚市博物館主催「民俗探訪会」講義／6月17日／郷土資料館（佐川）
- ・桜美林大学博物館実習講義／6月29日ほか／桜美林大学（佐川）
- ・大磯ガイドボランティア協会主催講演会「大磯と海水浴場」講義／7月7日／町立図書館（曾根田・山口(由)）
- ・いそっこ海の教室記念イベント「大磯地曳網 親子体験教室」指導／7月20日／西小磯海岸（佐川）
- ・神奈川県主催「夏休み下水道教室」講座運営立会い／8月18日／葛川（北水）
- ・大磯町教育研究所研修講座「総合学習に生かせる大磯の自然散策」指導／8月19日／照ヶ崎（北水）
- ・平成21年度教員免許更新講習講義／8月21日／日本女子大学（佐川）
- ・相模民俗学会研究発表／9月20日／神奈川県立歴史博物館（佐川）
- ・大磯町立大磯小学校2年生生活科講義／9月25日／大磯小学校（佐川）
- ・平塚市教育委員会主催「平塚市文化財ふれあいツアーア」講義／10月31日／郷土資料館（北水）
- ・(独)国立文化財機構東京文化財研究所「第4回無形民俗文化財研究協議会」事例報告／11月19日／東京文化財研究所（佐川）
- ・大磯町立大磯中学校1年生総合学習講義／12月3日／大磯中学校（佐川）
- ・東海大学博物館実習Ⅰ講義／2月15日／東海大学（佐川）
- ・湘南地区行政相談員自主研修会講義／2月18日／郷土資料館（曾根田）
- ・城山公園事務所主催研修会講義／3月2日／城山公園事務所（佐川）
- ・山北町教育委員会主催「平成21年度山北町文化財講座」講義／3月27日／山北町立中央公民館（佐川）

### <施設・展示解説>

- ・東海道ウォークガイドの会／11月21日／25人（諏訪部）
- ・藤沢税務署管内納税貯蓄組合／12月5日／30人（北水）
- ・大磯町加藤氏ほか／12月12日／5人（北水）
- ・大泉町議会／1月20日／10人（北水）

## <執筆>

佐川和裕

2009. 10. 伊藤博文没後 100 年記念展『滄浪閣の時代』図録（共著） 大磯町郷土資料館  
2010. 2. 春季企画展『研師 人間国宝 永山光幹』図録 大磯町郷土資料館  
2010. 3. 「伊藤博文没後 100 年記念事業をふりかえって」『Report—大磯町郷土資料館だより』29  
大磯町郷土資料館

北水慶一

2010. 3. 「2009 アカウミガメ産卵・孵化の記録」『Report—大磯町郷土資料館だより』30 大磯  
町郷土資料館  
2010. 3. 「約 20 年ぶりに本町で確認されたアナグマ」『Report—大磯町郷土資料館だより』30 大  
磯町郷土資料館  
2010. 3. 「ワークショップ “草と木の調査” 活動報告 万台こゆるぎの森の植物」『年報—平成  
20 年度—』 大磯町郷土資料館

曾根田貴子

2009. 10. 伊藤博文没後 100 年記念展『滄浪閣の時代』図録（共著） 大磯町郷土資料館  
2009. 10. 庭園文化圏再生構想事業「庭園文化交流園・大磯」関連資料 大磯町郷土資料館  
2009. 10. JR 東日本主催「小さな旅—相模湾を一望!! 二宮・大磯ウォーキングー」関連資料  
大磯町郷土資料館  
2009. 10. 「大磯の賢人 吉田茂 吉田御殿」『広報おおいそ 10 月』 大磯町政策課  
2009. 11. 「大磯の賢人 吉田茂 恕別のとき」『広報おおいそ 11 月』 大磯町政策課  
2009. 12. 「大磯の賢人 吉田茂 「吉田茂」のルーツ」『広報おおいそ 12 月』 大磯町政策課  
2010. 1. 旧吉田茂邸再建基金広報リーフレット 大磯町郷土資料館  
2010. 1. 「大磯の賢人 吉田茂 外務省の異端児」『広報おおいそ 1 月』 大磯町政策課  
2010. 2. 「大磯の賢人 吉田茂 結婚」『広報おおいそ 2 月』 大磯町政策課  
2010. 3. 「大磯の賢人 吉田茂 パリ講和会議」『広報おおいそ 3 月』 大磯町政策課  
2010. 3. 『進め！ 大磯探検隊 第 3 号』 大磯町郷土資料館

山口由紀子

2009. 10. 伊藤博文没後 100 年記念展『滄浪閣の時代』図録（英訳） 大磯町郷土資料館  
2009. 10. 庭園文化圏再生構想事業「庭園文化交流園・大磯」関連資料 大磯町郷土資料館  
2009. 10. JR 東日本主催「小さな旅—相模湾を一望!! 二宮・大磯ウォーキングー」関連資料  
大磯町郷土資料館  
2010. 1. 旧吉田茂邸再建基金広報リーフレット 大磯町郷土資料館  
2010. 2. 春季企画展『研師 人間国宝 永山光幹』図録（英訳） 大磯町郷土資料館

## ■ 博物館実習

平成 21 年度は 5 大学より 5 名の学生を受け入れた。実習期間は 9 月 1 日から 9 月 12 日の間（9 月 6 日・7 日を除く）及び 7 月 31 日（事前ガイダンス）、9 月 18 日（課題等提出）の計 12 日間とした。

博物館実習は例年、1 週目と 2 週目とでは作業内容を変えて実施している。実習 1 週目は民俗、自然各分野の作業や梱包、軸物等資料の取り扱いなど実務的な作業を行ない、2 週目は常設展示室の展示替実習を行なった。展示替実習は実習生が主体となって、企画立案から展示に至るまでの作業を進めるもので、本年度は「旧吉田茂邸～終の住処を思う～」のタイトルで進めた。

平成 21 年 3 月 22 日、戦後の日本復興に大きな功績を残された故吉田茂元首相の本宅が焼失した。吉田五十八氏の設計で歴史的、文化財的価値が高いため、町は再建を目指して旧吉田茂邸再建基金事業を進めている。展示は再建基金事業にタイアップする形で、吉田茂氏の業績を中心にゆかりの品々をあわせて展示した。展示資料のうち、旧吉田茂邸全景模型は力作で、来館者の目を引いている。

<実習生>

本間 つかさ（清泉女子大学）、小山 夏海（法政大学）、西方 優美（関東学院大学）、  
稻川 友美（駒澤大学）、山形 侑大（東海大学）

<課程>

月 日	曜日	午 前	午 後
7月 31日	金		ガイダンス／館内見学
9月 1日	火	講義（資料館の活動概要）	町内施設・史蹟見学 ／展示替実習（展示構想打ち合わせ）
9月 2日	水	自然野外調査	自然資料整理／資料借用
9月 3日	木	古文書裏打ちの会 事前準備	古文書裏打ちの会 事前準備
9月 4日	金	展示替実習（展示構想・資料調査・展示資料選択）	
9月 5日	土	古文書裏打ちの会参加	古文書裏打ちの会参加 ／展示替実習打ち合わせ
9月 6日	日	休	講
9月 7日	月	休	講
9月 8日	火	展示替実習（資料調査・原稿作成）	
9月 9日	水	展示替実習（原稿作成・展示物作製・パネル作製）	
9月 10日	木	展示替実習（原稿作成・展示物作製・キャプション作製・リーフレット編集・列品）	
9月 11日	金	資料梱包	資料梱包／軸物の取り扱い 展示替実習（展示物作製）
9月 12日	土	展示替実習（原稿作成・展示物作製・キャプション作製・パネル作製・列品 リーフレット編集・片付け・記録・総括）	
9月 18日	金		旧吉田茂邸の見学／澤田美喜記念館の見学



(担当) 北水、佐川、山口(雄)、曾根田、山口(由)

## ■ 博物館資料の収集、整備、利用

### <寄贈資料>

(敬称略)

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先	No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2009-0401	H21. 4. 1	ゲタ、ハシバコ	3	木村純子 大磯町大磯	0703	H21. 7. 23	耐火煉瓦、赤煉瓦	7	倉田静江 東京都葛飾区
0402	H21. 4. 3	衣類 他	一括	加藤廣重 大磯町国府新宿	0901	H21. 9. 30	テンビンバカリ 他	20	高橋静男 大磯町西小磯
0403	H21. 4. 17	原安民（昔人）資料	一括	森龍朗 東京都中野区	1001	H21. 10. 30	原安民（昔人）資料	一括	森龍朗 東京都中野区
0501	H21. 5. 12	衣類	一括	関野菊枝 大磯町大磯	1101	H21. 11. 13	巾着網設計図 他	9	西山敏夫 二宮町山西
0502	H21. 5. 13	トックリ	1	西山敏夫 二宮町山西	2010-0101	H22. 1. 22	昆虫標本	1	木村純子 大磯町大磯
0503	H21. 5. 13	扁額	1	丸若和栄 平塚市田村	0102	H22. 1. 16	オビドメ	2	新見由美子 大磯町東小磯
0504	H21. 5. 16	カイセキ膳 他	3	新見由美子 大磯町東小磯	0103	H22. 1. 26	ブリカギ、イカラ	2	西山敏夫 二宮町山西
0505	H21. 5. 16	衣類	一括	曾根田純一郎 大磯町高麗	0202	H22. 2. 13	イットマス 他	8	柳川正夫 平塚市金目
0701	H21. 7. 16	車井戸のクルマ	20	原田朝和 大磯町国府本郷	0203	H22. 2. 26	書籍『お裁縫乃栞』	23	鈴木幸雄 大磯町国府新宿
0702	H21. 7. 17	フクサ	1	土屋フサ 大磯町西小磯					

### <寄託資料>

(敬称略、寄託期間：H20. 4. 1～H22. 3. 31)

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先	No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2008-0401	H20. 4. 1	菊池重三郎関係資料	一括	菊池なつみ 大磯町大磯	0414	H20. 4. 1	木造仁王像	2	慶覚院 大磯町高麗
0402	H20. 4. 1	古文書	一括	後藤勲 大磯町月京	0417	H20. 4. 4	隨神 他	5	南本町区
0403	H20. 4. 1	書籍	2	山川正 大磯町国府新宿	0419	H20. 4. 11	古文書	一括	近藤敬一郎 東京都新宿区
0404	H20. 4. 1	稻荷講資料	一括	中村晴夫 大磯町西小磯	0423	H20. 4. 15	クロッカスガーデン看板	1	添田光雄 大磯町国府本郷
0405	H20. 4. 1	四季工作図 他	9	守屋町子 大磯町黒岩	0424	H20. 4. 15	書幅	一括	二宮勝男 平塚市下吉沢
0406	H20. 4. 1	獅子頭	2	山本勝美 大磯町大磯	0505	H20. 5. 23	古文書	一括	小見滋夫 大磯町西小磯
0407	H20. 4. 1	雛人形	一括	田川順三 横浜市緑区	0506	H20. 5. 23	稻荷講資料	一括	戸塚浩 大磯町西小磯
0408	H20. 4. 1	一本松稻荷講中資料	一括	宮代治吉 大磯町大磯	0507	H20. 5. 23	木造神像 他	12	高来神社 大磯町高麗
0409	H20. 4. 1	山高帽 他	6	高橋道昌 大磯町西小磯	2009-0404	H21. 4. 17	扁額、壺	2	国府中学校 大磯町月京
0410	H20. 4. 1	高札	3	坂井保治 大磯町黒岩	0801	H21. 8. 7	伊藤博文肖像画 他	3	清水雄一郎 大磯町西小磯
0411	H20. 4. 1	吉田茂杯 他	5	大磯中学校 大磯町東小磯	1201	H21. 12. 24	伊藤博文書幅	1	大木伸男 秦野市堀山下
0412	H20. 4. 1	子供会旗	2	二宮幸男 大磯町西小磯	2010-0201	H22. 2. 1	屏風（六曲半双）	1	大久保忠旦 千葉市花見川区
0413	H20. 4. 1	掛軸 他	一括	仲川憲久 大磯町西小磯					

### <移管資料>

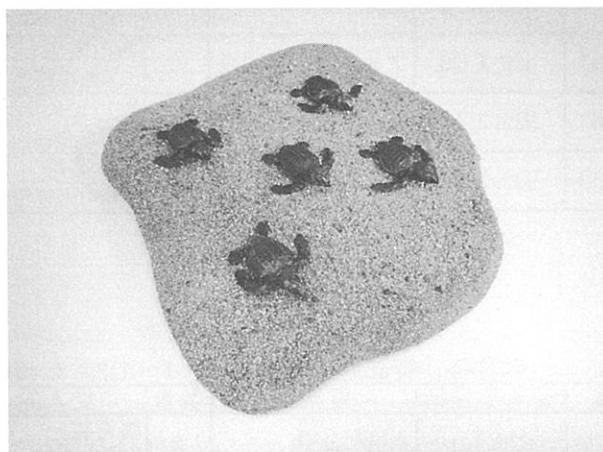
No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2010-0104	H22. 1. 26	カイセキゼン	5	美化センター

<購入資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先	No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2009-0405	H21.4.15	復刻本(伊藤博文関連)	2	マツノ書店 山口県周南市	2009-1202	H21.12.8	洋書『Art of the Samurai』	1	丸善㈱ 東京都千代田区
2009-0704	H21.7.23	「長州ファイブ」DVD	1	制作委員会 山口県下関市					

<資料整備委託>

木造神像保存処理委託／有光圓美術研究所  
動物剥製作製委託（アカウミガメ5体）／有尼ヶ崎科学標本社



アカウミガメの剥製

<資料の特別利用 (No. 1) >

(敬称略)

資料名	点数	利用目的	年月日	申請者	資料名	点数	利用目的	年月日	申請者
館内展示	—	撮影 ／個人的趣味	H21.4.5	個人	松本順写真	1	撮影 ／展示	H21.8.1	新城市長篠城址 史跡保存館
絵はがき	1	データ利用 ／刊行物掲載	H21.4.21	I B C(㈱)	館内展示	1	撮影 ／個人的趣味	H21.8.19	個人
石鎚	4	実見 ／個人的趣味	H21.4.23	個人	絵はがき	2	データ利用 ／ワンセグ放映	H21.8.21	㈱メディア 総合研究所
館内展示	—	撮影 ／個人的趣味	H21.5.15	個人	外観、館内展示、 実習風景	—	撮影 ／研究発表	H21.9.1	博物館実習生
絵はがき	10	撮影 ／テレビ放映	H21.5.26	㈱メディア 総合研究所	外観、館内展示、 実習風景	—	撮影 ／研究発表	H21.9.1	博物館実習生
仁王像	1	撮影 ／町広報掲載	H21.6.10	広報 カメラマン	外観、館内展示、 実習風景	—	撮影 ／研究発表	H21.9.1	博物館実習生
古書表紙	1	ホームページ転載 ／刊行物掲載	H21.6.24	国立公文書館 アジア歴史資料センター	外観、館内展示、 実習風景	—	撮影 ／研究発表	H21.9.1	博物館実習生
絵はがき	1	ホームページ転載 ／刊行物掲載	H21.6.25	株式会社ニッポン 新聞社	外観、館内展示、 実習風景	—	撮影 ／研究発表	H21.9.1	博物館実習生
絵はがき 他	10	撮影 ／ホームページ掲載	H21.6.26	個人	土器	1	撮影 ／ホームページ掲載	H21.9.2	個人
絵はがき 他	4	撮影 ／刊行物掲載	H21.7.3	湘南リビング 新聞社	絵はがき	1	撮影 ／テレビ放映	H21.9.3	テレビ朝日 映像(㈱)
絵はがき	11	撮影 ／刊行物掲載	H21.7.7	㈱Sonny & Co	館内展示	—	撮影 ／個人的趣味	H21.9.12	個人
絵はがき	6	撮影 ／刊行物掲載	H21.7.8	読売新聞 大阪本社	絵はがき 他	6	撮影 ／テレビ放映	H21.9.13	㈱テレビ 神奈川

<資料の特別利用 (No. 2) >

(敬称略)

資料名	点数	利用目的	年月日	申請者	資料名	点数	利用目的	年月日	申請者
館内展示	一	撮影 ／個人的趣味	H21. 9. 20	個人	館内展示	一	撮影 ／個人的趣味	H22. 1. 14	個人
仁王像	1	撮影 ／刊行物掲載	H21. 10. 14	個人	館内展示	一	撮影 ／個人的趣味	H22. 1. 30	個人
館内展示	一	撮影 ／個人的趣味	H21. 10. 18	個人	七夕竹神輿	一	撮影 ／授業の教材	H22. 1. 31	学校教諭
館内展示	一	撮影 ／個人的趣味	H21. 10. 21	個人	薬師像写真	5	撮影 ／刊行物掲載	H22. 2. 9	大磯町 観光推進室
城山荘の模型・ 七夕竹神輿	2	撮影 ／個人的趣味	H21. 10. 24	個人	古写真	一	撮影 ／研究資料	H22. 2. 23	広報 カメラマン
ミニ展示	1	撮影 ／刊行物掲載	H21. 11. 23	㈱タウン ニュース社	絵はがき 他	10	撮影 ／研究発表	H22. 3. 2	個人
曾我十郎 大磯通団他 虎女関連資料	5	撮影 ／展示	H21. 11. 30	大磯町 観光推進室	ボーリングデータ	1	複写 ／参考資料	H22. 3. 10	㈱大世工業
絵はがき	3	データ利用 ／刊行物掲載	H21. 12. 15	ひかりのくに㈱	絵はがき 他	10	撮影 ／ホームページ掲載	H22. 3. 15	大磯町 観光推進室
特別展資料	2	撮影 ／個人的趣味	H21. 12. 5	個人	企画展示	12	撮影 ／刊行物掲載	H22. 3. 21	広報 カメラマン
古写真	5	撮影 ／刊行物掲載	H21. 12. 22	大磯町政策課	錦 (企画展示資料)	1	撮影 ／個人的趣味	H22. 3. 28	個人

<資料の館外貸出>

(敬称略)

資料名	点数	利用目的	期 間	申請者	資料名	点数	利用目的	期 間	申請者
写真(絵はがき)	6	テレビ放映	H21. 4. 23 ～ 4. 30	㈱ジーヤマ	城山遺跡 調査出土品	21箱	資料整理	H21. 9. 3 ～ 11. 16	ティケイト レード(㈱)
扁額	1	講座資料	H21. 5. 14 ～ 5. 14	個人	縄文土器 他	7	講座資料	H21. 9. 5 ～ 9. 7	大磯町 生涯学習課
ボーリングデータ	一括	基礎資料	H21. 5. 29 ～ 6. 17	大磯町 都市計画課	書軸・杖 他	一式	展示	H21. 9. 25 ～ 11. 5	光市 教育委員会
企画展図録	1	参考資料	H21. 6. 26 ～ 7. 31	大磯町 観光推進室	扁額	1	講座資料	H21. 10. 17 ～ 10. 20	個人
古文書	3	資料調査	H21. 7. 1 ～ 7. 14	大磯町立 図書館	城山遺跡 調査出土品	24箱	資料整理	H21. 10. 28 ～ 12. 4	ティケイト レード(㈱)
フィルム	1	刊行物掲載	H21. 7. 3 ～ 7. 20	㈱Sonny & Co	ボーリングデータ	1	基礎資料	H21. 11. 26 ～ 12. 16	大磯町 都市計画課
剥製 (コショウケイ)	1	展示	H21. 7. 11 ～ 9. 10	愛川町 郷土資料館	城山遺跡 調査出土品	20箱	資料整理	H21. 12. 1 ～H22. 1. 29	ティケイト レード(㈱)
横穴墓出土品	14	保存処理	H21. 8. 25 ～H22. 3. 12	東都文化財 保存研究所	郷土資料	一括	祭事	H22. 3. 6 ～ 3. 7	個人
フィルム	1	刊行物掲載	H21. 8. 27 ～ 9. 16	大磯町 生涯学習課	写真(絵はがき)	10	刊行物掲載	H22. 3. 21 ～ 4. 9	個人
伊藤博文統監 帽及び肩章	一式	刊行物掲載 ／展示	H21. 9. 3 ～ 10. 14	萩博物館					

<備品の館外貸出>

(敬称略)

備品名	点数	利用目的	期 間	申請者	備品名	点数	利用目的	期 間	申請者
公用車	1	消防技術訓練会 資器材等搬送	H21. 5. 24 ～ 5. 26	大磯町 消防署	マルチプロジェクター他	一式	講座	H21. 8. 16 ～ 8. 18	大磯町 子ども育成課
マルチプロジェクター他	一式	会議	H21. 5. 29 ～ 5. 30	大磯町 都市計画課	マルチプロジェクター他	一式	会議	H21. 10. 6 ～ 10. 7	大磯町 ナショナルトラスト
公用車	1	消防技術指導会 資器材等搬送	H21. 6. 16 ～ 6. 17	大磯町 消防署	演台	1	文化祭 オープニングセレモニー	H21. 10. 22 ～ 10. 27	大磯町 生涯学習課
公用車	1	消防救助指導会 資器材等搬送	H21. 6. 23 ～ 6. 25	大磯町 消防署	マルチプロジェクター他	一式	講座	H21. 12. 6 ～ 12. 8	大磯町 ボランティア協会
マルチプロジェクター他	一式	講座	H21. 7. 29 ～ 7. 30	大磯町 子ども育成課					

<寄贈受入図書>

出版地	寄 贈 者	書 名	発行日
大磯町	大磯町立大磯中学校	大磯町立大磯中学校要覧 平成21年度	2009/4.
寒川町	寒川町企画部 町史編さん課	寒川町史研究 第21号	2008/3.
	寒川文書館	寒川文書館年報 第2号（平成20年度）	2009/9.
茅ヶ崎市	茅ヶ崎市文化資料館	文化資料館調査研究報告 18	2009/3.
二宮町	徳富蘇峰記念館	徳富蘇峰記念館目録 26	2009/4.
秦野市	秦野市教育委員会	秦野の遺跡 秦野の遺跡 2 秦野の絵画 秦野の文化財 第41集 秦野市史項目事典	2007/3. 2009/3. 2009/11. 2008/2. 2009/3.
平塚市	東海大学校地内遺跡調査団	上ノ台遺跡 東海大学校地内遺跡調査団報告 15・16（2005-2007年度）	2009/3. 2009/3.
	平塚市教育委員会	広川城跡/高林寺遺跡：平成17・18年度市内遺跡緊急調査報告 七ノ域遺跡 第3・5地点	2009/3. 2009/3.
	平塚市博物館	新町遺跡発掘調査報告書 炎の証言 第12号	2008/3. 2007/8.
	湘美会	平塚市博物館年報 32（2009） 長瀬寶：1912-1987 資料整理報告書	2009/3. 2009/
藤沢市	湘南考古学研究所	遠藤矢向（No.158）遺跡発掘調査報告書 亀井野屋中向（No.104）遺跡発掘調査報告書：日本大学校地内 石川鍛冶山（No.84）遺跡発掘調査報告書 藤沢市長後宿下分（No.382）遺跡発掘調査報告書 片瀬大源太（No.11）遺跡発掘調査報告書：ミネベア藤沢工場内 第5次調査	2008/8. 2009/8. 2009/3. 2009/1. 2009/8.
	藤沢市教育委員会	大地に刻まれた藤沢の歴史 2 藤沢市文化財調査報告書 第44集	2009/3. 2009/3.
	藤沢市文書館	博物館準備だより 11 回想の湘南：昭和史50選 秩父坂東湯殿山紀行（享保十一年）・伊勢太々講道中記（天保十四年） 藤沢市文書館紀要 31	2009/3. 2009/3. 2009/3. 2009/3.
小田原市	小田原市教育委員会	小田原城下本町遺跡第3地点 千代南原遺跡第11・13・14地点	2008/3. 2007/12.
	小田原市郷土文化館	松永耳庵と老樺荘：松永記念館設立五十周年記念特別展	2009/10.
	神奈川県立生命の星・地球博物館	樹洞：特別展図録 神奈川県立生命の星・地球博物館年報 第14号（2008年度）	2009/7. 2009/12.
箱根町	箱根町郷土資料館	まつりの風景：箱根の年中行事・正月行事から春祭りまで 箱根町立郷土資料館館報 第26号	2009/10. 2009/12.
横浜市	神奈川県立公文書館 盤古堂考古史料展示室	神奈川県立公文書館年報 平成20年度 釜利谷東6丁目北地区やぐら群 久野山神下遺跡第7地点 松久保遺跡第4地点：発掘調査報告書 西富膳棚遺跡：第1地点 多古下山神遺跡第1地点 中ノ原遺跡F地点	2009/6. 2009/3. 2009/3. 2009/1. 2009/3. 2009/3. 2009/3.
	横浜みなど博物館	横浜開港祭展：50年・100年・150年 企画展：横浜みなど博物館開館記念	2009/6.
	神奈川近代文学館	神奈川近代文学館年報 2008年（平成20年）度	2009/7.
	横浜市教育委員会	横浜の文化財：横浜市文化財総合調査概報 21 横浜の民家 横浜市近代和風建築調査報告書 横浜市文化財調査報告書 第30輯 鎌倉郡の仏像：横浜の文化財 上 鎌倉郡の仏像：横浜の文化財 下	2009/3. 2010/1. 2009/10. 2009/5. 1995/3. 1997/3.

出版地	寄 贈 者	書 名	発行日
		文化財年報 : 埋蔵文化財 平成19年度 ; その26	2009/3.
横浜都市発展記念館		横浜建築家列伝 : 1850s-1950s	2009/4.
神奈川県教育委員会		神奈川県の祭り・行事 : 神奈川県祭り・行事調査報告書	2009/3.
神奈川県博物館協会		神奈川県埋蔵文化財センタ一年報 21	2009/5.
神奈川県立歴史博物館		神奈川県博物館協会加盟会員職員名簿 2009	2009/9.
		神奈川県博物館協会会報 第81号	2010/3.
		横浜開港百五十年 : 神奈川・世界との交流 : 特別展	2009/4.
		鎌倉の日蓮聖人 : 中世人の信仰世界 : 特別展	2009/10.
		彩色立面図に見る日本の近代建築 : 銀行・オフィスビルから邸宅まで	2010/2.
		福沢諭吉と神奈川 : すべては横浜にはじまる = The gate to the western wolrd Fukuzawa Yukichi and Kanagawa	2009/8.
馬の博物館 (馬事文化財団)		馬のサーカス・大曲馬 (だいきょくば)	2009/10.
横浜市歴史博物館		文明開化と近代競馬 : 特別展・横浜開港150周年記念 お願い!かみさま、ほとけさま : 小絵馬に見るひとびとの願い ヒトが移るモノが動く : 特別展 : 古代の東国に・その痕跡を探る 横浜市歴史博物館紀要 第12号 横浜市歴史博物館紀要 第13号 横浜市歴史博物館資料目録 第16集 横浜市歴史博物館資料目録 第17集 横浜市歴史博物館調査研究報告 第4号 海賊 : 室町・戦国時代の東京湾と横浜 : 横浜開港一五〇周年記念特別展 古代のムラの神・仏 : 企画展 黒船・開国・社会騒乱 : 日記にみる150年前の横浜 横浜開港150周年記念企画展	2009/4. 2008/7. 2007/4. 2008/3. 2009/3. 2008/3. 2009/3. 2009/3. 2009/4. 2008/5. 2009/1.
かながわ考古学財団		昭和30-40年代の旅 : 乗り物・おみやげでたずねる よみがえる旅のキオク 青葉の村々と矢倉沢往還 : 江戸時代のよこはま : 企画展 鶴見合戦 : 『太平記』にみる横浜 : 12-14世紀の武藏と鎌倉 : 企画展 縄文文化円熟 : 華藏台遺跡と後・晚期社会 : 特別展 かながわの考古学 : 研究紀要 15 久野下馬道上遺跡(第II地点) : 酒匂川流域下水道箱根小田原幹線事業に伴う発掘調査 原宿町遺跡・原宿五丁目遺跡第I地点 : 一般国道1号原宿交差点改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 桜山うつき野遺跡 II (第2次調査) 三ノ宮・下木津根遺跡 : 県道63号(相模原大磯線)交通安全施設等整備事業に伴う発掘調査 山下居留地遺跡 小出川河川改修事業関連遺跡群 3 小田原城跡八幡山遺構群IV (第4・5次調査) 松葉ヶ谷奥やぐら群 上ノ町遺跡 3 城際遺跡 第 I 分冊 城際遺跡 第 II 分冊 城際遺跡 第III分冊 正光寺・自得寺周辺やぐら群 : 平成21年度国有崖地崩落防止工事に伴う発掘調査 長谷大谷やぐら群 : 平成20・21年度鎌倉市内急傾斜地(長谷佐助地区)崩壊対策工事に伴う発掘調査 津久井城跡(本城曲輪群地区) 2 津久井城跡馬込地区 第1分冊 (本文編) 津久井城跡馬込地区 第2分冊 (写真図版) 年報 16 明石谷東やぐら群 II 神奈川県埋蔵文化財センター 横浜開港の考古学 : かながわの遺跡展2009・巡回展	2007/7. 2008/1. 2007/1. 2008/1. 2010/3. 2009/12. 2009/3. 2010/3. 2009/9. 2010/3.
川崎市	川崎市立日本民家園	旧北村家住宅	2009/7.

出版地	寄 贈 者	書 名	発行日
川崎市 市民ミュージアム	旧鈴木家住宅		2010/1.
鎌倉市 鎌倉市教育委員会	川崎市市民ミュージアム紀要 第22集 灯りの情景展：灯りと人の物語 幕末・明治期の川崎とニッポン：横濱開港150周年 鎌倉の埋蔵文化財：平成19年度発掘調査の概要 12 鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書：平成20年度発掘調査報告 25 第1分冊 鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書：平成20年度発掘調査報告 25 第2分冊 大町釈迦堂口遺跡発掘調査報告書 鎌倉 107号 鎌倉 108号		2010/3. 2009/10. 2009/4. 2009/3. 2009/3. 2009/3. 2009/7. 2009/6. 2009/12.
逗子市 逗子市教育委員会	国指定史跡長柄桜山古墳群第1号墳発掘調査概要報告書 平成18年度 －平成20年度		2009/3.
横須賀市 横須賀美術館	横須賀美術館年報 2007年度		2009/3.
葉山町 葉山しおさい博物館	三浦半島藻場の生物		2009/3.
厚木市 厚木市教育委員会	荻野山中藩：平成21年度厚木市史発刊記念展示図録 金ノ御嶽遺跡 厚木市郷土芸能保存会創立30周年記念誌		2009/10. 2009/3. 2009/3.
神奈川県自然環境保全センター	神奈川県自然環境保全センター報告 第6号		2009/3.
海老名市 ブラフマン	国分南原西遺跡第2次調査：海老名市国分南三丁目901の一部における埋蔵文化財発掘調査報告書 国分尼寺北方遺跡第36次調査：海老名市上今泉二丁目1464番2外における埋蔵文化財発掘調査報告書 上今泉中原遺跡第8次調査：海老名市上今泉五丁目236番外1筆における埋蔵文化財発掘調査報告書 天神添北遺跡No.122渋谷城跡 No.390 第5・6次調査：藤沢市長後天神添における埋蔵文化財発掘調査報告書 本郷中谷津遺跡第17次調査：神奈川県海老名市：海老名市本郷中谷津2658番地の1における埋蔵文化財発掘調査報告書		2009/5. 2009/5. 2009/6. 2009/11. 2009/12.
相模原市 相模原市教育委員会	シンポジウム勝坂遺跡のある風景：遺跡をイキイキさせるには？ 下九沢相模原遺跡 国指定史跡勝坂遺跡D区：勝坂遺跡保存整備に伴う発掘調査報告書 国指定史跡田名向原遺跡保存整備報告書 相模原市文化財年報 平成19年度 相模原市文化財年報 平成20年度 津久井城の調査 3 (2006-2008)		2004/10. 2009/3. 2009/3. 2009/3. 2008/3. 2008/11. 2009/3.
大和市 大和市教育委員会	浅間神社と義経の財宝		2009/3.
茨城県 稲敷市立歴史民俗資料館	稲敷の仏像・寺院調査報告 1 稲敷市立歴史民俗資料館館報 第3号		2009/3. 2009/3.
小美玉市立玉里史料館	小美玉市史料館報 第3号		2009/3.
上高津貝塚 ふるさと歴史の広場	永国 遺跡：茨城県土浦市：宅地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書		2009/1.
土浦市教育委員会	土浦の文化財		2009/3.
栃木県 栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	ムラから見た古墳時代：古墳時代前期・中期を中心として 栃木県立しもつけ風土記の丘資料館年報 第23号（平成20年度）		2009/9. 2009/10.
群馬県 渋川市教育委員会	三原田諏訪上遺跡 5・南雲諸峯遺跡：縄文時代中期・平安時代集落の調査 渋川市市内遺跡 2 渋川市誌研究 第2号 津久田上安城遺跡：平安時代製鉄炉を伴う集落の調査 白井玉椿遺跡 時沢宮東遺跡：店舗建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 時沢西高田遺跡：宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 時沢西萩林遺跡：宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 村内遺跡 平成14年度 村内遺跡 平成15年度		2009/5. 2009/3. 2009/9. 2009/3. 2009/3. 2006/12. 2004/3. 2007/3. 2002/3. 2003/3.

出版地	寄 贈 者	書 名	発行日
		村内遺跡 平成16年度～平成19年度	2007/3.
埼玉県	立正大学博物館	遺跡調査室年報 X III (平成20年度)	2009/3.
		題目板碑の世界：立正大学博物館第6回特別展	2009/11.
		撫石庵コレクション考古資料図録 3	
		立正大学熊谷キャンパスの遺跡：熊谷校地内遺跡調査30年のあゆみ 立正大学博物館第6回企画展	2009/7.
		立正大学博物館年報 7 (平成20年度)	2009/4.
春日部市教育委員会		犬塚遺跡4次地点・貝の内遺跡1. 7. 14. 16次地点	2009/2.
埼玉県立川の博物館		小渕山下北遺跡14次地点	2008/9.
鶴ヶ島市教育委員会		紀要 9号	2009/3.
日高市教育委員会		一天狗遺跡：第4・6・7・8次発掘調査報告書	2010/3.
三芳町教育委員会		鶴ヶ島市内遺跡発掘調査報告書 III	2009/11.
		日高市埋蔵文化財調査報告書 第33集	2009/3.
		中東遺跡第2地点発掘調査の概要	2008/7.
		藤久保第一土地区画整理事業に伴う藤久保東遺跡発掘調査の概要	2009/3.
		藤久保東遺跡 2 第1分冊：本文編	2009/3.
		藤久保東遺跡 2 第2分冊：写真図版編	2009/3.
		藤久保東遺跡 2 第3分冊：石器・礫属性表.	2009/3.
		藤久保東遺跡 2 第4分冊：付図	2009/3.
		藤久保東第三遺跡第4地点発掘調査報告書	2008/3.
		南止遺跡H地点：墓地増設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	2010/3.
		本村南遺跡第11地点発掘調査の概要	2009/3.
		侯塙遺跡K地点発掘調査の概要	2006/3.
千葉県	伊能忠敬記念館	伊能忠敬記念館年報 第10号 (平成19年度)	2009/3.
	国立歴史民俗博物館	縄文はいつから！？：1万5千年前になにがおこったのか：企画展示	2009/10.
		日本建築は特異なのか：東アジアの宮殿・寺院・住宅：企画展示	2009/6.
		百鬼夜行の世界。人間文化研究機構連携展示	2009/7.
市立市川自然博物館		市立市川自然博物館年報 No.19 (平成19年度)	2008/12.
松戸市立博物館		関場遺跡第2地点出土旧石器資料報告・寒風台遺跡出土石器再整理報告	2009/3.
千葉県立中央博物館		人生儀礼の世界：平成21年度企画展	2009/10.
船橋市飛ノ台史跡公園博物館		千葉県立中央博物館研究報告 人文科学 第11巻1号	2009/3.
		料理と厨房の歴史：こんなに変わった日本の食卓	
		平成21年度船橋市飛ノ台史跡公園博物館企画展	2009/11.
東京都	港区教育委員会	上野沼田藩土岐家屋敷跡遺跡発掘調査報告書	2006/3.
		乗泉寺跡・大法寺跡遺跡円福寺跡遺跡発掘調査報告書. 錢貨・人骨編	2004/3.
		石見津和野藩亀井家屋敷跡遺跡発掘調査報告書 2	2009/3.
		長門長府藩毛利家屋敷跡・麻布桜田町町屋跡遺跡発掘調査報告書	2004/3.
		長門長府藩毛利家屋敷跡遺跡発掘調査報告書 2	2004/3.
		肥後熊本藩細川家屋敷跡遺跡発掘調査報告書	2009/3.
港区立港郷土資料館		港区指定文化財 平成21年度	[2010/3.]
文化環境研究所		徳川家靈廟：増上寺	2009/10.
		Cultivate No.34	2009/7.
		Cultivate No.35	2010/2.
		文環研レポート 第28号	2009/7.
		文環研レポート 第29号	2010/2.
くにたち郷土文化館		水車の時代：くらしと産業を支えた水車の力：平成21年度秋季企画展	2009/1.
日本ユネスコ協会連盟		世界遺産年報：the world heritage 2010 (No.15)	2009/12.
杉並区立郷土博物館		杉並区立郷土博物館研究紀要・年報 平成20年度版	2009/9.
駒澤大学 禅文化歴史博物館		大田黒元男の足跡：西洋音楽への水先案内人：没後30年特別展	2009/11.
		駒澤大学禅文化歴史博物館年次報告書 平成20年度	2009/6.
		窯跡資料にみる有田焼の変遷：有田・南川原窯ノ辻窯跡出土の陶磁器 考古資料展 4「有田焼の考古学」図録	2010/2.
世田谷区教育委員会		世田谷の大工：砧・玉川地域の系譜	
次大夫堀公園民家園		平成21年度次大夫堀公園民家園企画展	2009/11.
科学技術振興機構		Science window：科学するこころを開く Vol. 3 No.3 (27)	2009/8.
		Science window：科学するこころを開く Vol. 3 No.4 (28)	2009/10.
		Science window：科学するこころを開く Vol. 3 No.5 (29)	2009/12.

出版地	寄 贈 者	書 名	発行日
	Science window : 科学するこころを開く Vol.3 No.6 (30)	[2009/12.]	
	Science window : 科学するこころを開く Vol.3 No.7 (31)	2010/2.	
憲政記念館	激動の明治国家建設特別展	2009/11.	
昭和館	昭和のくらし研究 第7号	2009/3.	
	昭和館館報 第10号 (平成20年度)	2009/10.	
日本学術振興会	科研費news : 科学研究費補助金 : grants-in-aid for scientific research 2009 Vol.1	[2009/8.]	
	科研費news : 科学研究費補助金 : grants-in-aid for scientific research 2009 Vol.2	[2009/10.]	
	科研費news : 科学研究費補助金 : grants-in-aid for scientific research 2009 Vol.3	[2010/2.]	
日本博物館協会	日本の博物館総合調査研究報告書 : 地域と共に歩む博物館育成事業	2009/3.	
	博物館評価制度等の構築に関する調査研究報告書 : 地域と共に歩む博物館育成事業	2009/3.	
文部科学省	博物館における施設管理・リスクマネージメントガイドブック : 博物館における施設管理・リスクマネージメントに関する調査研究報告書. 発展編	2010/3.	
文化庁	「平成21年度美術館・博物館活動基盤整備支援事業」採択事業実施状況 報告書	2009/12.	
明治大学学芸員養成課程	"Museum study : Bulletin of the Course for Prospective Museum Workers, Meiji University" 21	2010/3.	
	Museologist : 明治大学学芸員養成課程年報 25	2010/3.	
多摩市文化振興財団 パルテノン多摩	「ひらけ!アルバム!!多摩の風景いま・むかし」ガイドブック	2009/3.	
国立科学博物館	鍛冶屋のあゆんだ幕末・明治 : 乞田鍛冶からひょうたん鍛冶へ : 企画展	2009/3.	
	Milsil : 自然と科学の情報誌 Vol.2 No.3 (9)	2009/5.	
	Milsil : 自然と科学の情報誌 Vol.2 No.4 (10)	2009/7.	
	Milsil : 自然と科学の情報誌 Vol.2 No.5 (11)	2009/9.	
	Milsil : 自然と科学の情報誌 Vol.2 No.6 (12)	2009/11.	
	Milsil : 自然と科学の情報誌 Vol.3 No.1 (13)	2010/1.	
	Milsil : 自然と科学の情報誌 Vol.3 No.2 (14)	2010/3.	
東京都美術館	東京都美術館年報 平成21年度	2009/8.	
中央区立郷土天文館 タイムドーム明石	匠の生きたまち : 中央区立郷土天文館第8回特別展	2009/10.	
伝統文化活性化国民協会	伝統文化 No.31 (平成21年・陽春)	2009/3.	
	伝統文化 No.32 (平成21年・夏)	2009/8.	
	伝統文化 No.33 (平成21年・秋)	2009/11.	
	伝統文化 No.34 (平成22年・新春)	2010/1.	
玉川大学教育博物館 吾妻考古学研究所	玉川大学教育博物館館報 第7号 2008年度	2009/8.	
	山下横穴群発掘調査報告書	2009/3.	
	尾尻沢山横穴墓群 : 発掘調査報告書	2008/1.	
	末長向台遺跡第2地点・末長向台古墳群 : 発掘調査報告書	2009/3.	
	野川東耕地北遺跡 : 発掘調査報告書	2009/3.	
東京家政学院 生活文化博物館	東京家政学院生活文化博物館年報 第19号	2009/3.	
調布市郷土博物館	深大寺展 : 開館35周年記念特別企画		
東京家政大学博物館	ハートフル・ミュージアム : 思い出のひと品 : 第21回特別展	2009/10.	
板橋区教育委員会	いたばしの文化財 第6集	2009/3.	
板橋区立郷土資料館	貝塚に学ぶ : 考古学者・酒詰仲男と地球環境 : 秋季特別展	2009/10.	
	甲冑 西と東 : 西洋甲冑と日本甲冑・南蛮胴具足	2009/7.	
	中山道板橋宿と加賀藩下屋敷 : 特別展 : 板橋区・金沢市友好交流都市協定締結記念	2010/2.	
	板橋区立郷土資料館紀要 第17号 (2009)	2009/3.	
共和開発	舟渡遺跡第9地点 : 舟渡一丁目10番地点 ; 舟渡遺跡第10地点 舟渡一丁目18番地点発掘調査報告書 : 東京都板橋区	2009/7.	
府中市郷土の森博物館	新宿菊池家文書目録 1	2010/1.	
	府中市郷土の森博物館紀要 第23号 (2010年)	2010/3.	

出版地	寄 贈 者	書 名	発行日
	福生市郷土資料室	府中市郷土の森博物館年報 第23号（平成20年度） 松原庵の宗匠：星布と友昇の俳諧	2010/2. 2009/9.
	お茶の水女子大学 学芸員 課程委員会	博物館実習報告 第25号（2009年度）	2009/12.
	豊島区立郷土資料館	トキワ荘のヒーローたち：マンガにかけた青春 椎名町物語：トキワ荘のあった街	2009/10. 2009/10.
	東京都江戸東京博物館	館蔵地図目録 1 大伝馬町名主の馬込勘解由	2009/3. 2009/3.
長野県	茅野市教育委員会	市内遺跡：埋蔵文化財発掘調査報告書 III 尖石地区環境整備事業報告書	2009/3. 2009/3.
	茅野市八ヶ岳総合博物館	紀要 第17号（平成20年度）	2009/3.
静岡県	沼津市歴史民俗資料館 焼津市歴史民俗資料館	沼津市博物館紀要 33 焼津市歴史民俗資料館年報 23（平成20年度）	2009/3. 2009/10.
愛知県	安城市歴史博物館	私の好きな逸品：収蔵品展：平成21・22年度ミュージアム・スポット 徳川家康の源流安城松平一族 年報 第18号	2010/3. 2009/1. 2004/
	一宮市尾西歴史民俗資料館	美濃路を行き交う大名：特別展	2009/10.
	豊橋市自然史博物館	豊橋市自然史博物館年報 第21号 平成20年度	2009/6.
	豊橋市二川宿本陣資料館	装身具の美：印籠・煙草入れ・髪飾りにみる江戸の装い 鉄道開通：列車に乗って東へ西へ 二川宿本陣まつりひなまつり	[2009/] 2009/7. 2009/2.
		豊橋市二川宿本陣資料館年報 平成19・20年度	2009/8.
		没後20年関野準一郎の東海道五十三次展：街道を描き続けた版画家	2008/7.
		六十余州名所図会：広重の描いた諸国の名所	2009/4.
三重県	亀山市歴史博物館	むかしの建物を調べてみよう：亀山建物資料めぐり 第6回企画展 こどもも！おとなも！調べて納得博物館	2008/3.
	鈴鹿市考古博物館	亀山市鈴鹿川河床の鮮新世化石群発掘調査報告書 未来へつなぐ宝物：第1回郷土資料室・新収蔵品展	2009/3. 2009/1.
	神宮徵古館農業館	鈴鹿市考古博物館年報 第10号（平成19年度版） 現代刀の100年：復興と継承	2008/12. 2010/1.
滋賀県	草津市教育委員会	近江国長安寺文書調査報告書	2009/3.
大阪府	大阪市立自然史博物館	「自然史博物館」を変えていく きのこのヒミツを知るために：きのこを見つめたくなったあなたのための手引き：第40回特別展「きのこのヒミツ」展解説書 ナガスケ：おおさかのうみでみつかったクジラのおはなし ホネで学ぶ、ホネで楽しむ 第39回特別展「ホネホネたんけん隊」展解説書	2009/6. 2009/9. 2010/1.
		三木茂博士寄贈水草腊葉標本目録 自然史研究 Vol. 3 No.10 28-XII-2009	2009/3. [2009/]
		大阪市立自然史博物館館報 33(平成19年度) 大阪市立自然史博物館研究報告 第63号	2009/3. 2009/3.
	富田林市教育委員会	新家遺跡 1 畑ヶ田南遺跡 2 富田林市内遺跡群発掘調査報告書 平成20年度	[2009/] [2009/] 2009/3.
兵庫県	たつの市立龍野歴史文化資料館	忠臣蔵と旗本浅野家	2009/10.
山口県	萩博物館	伊藤博文とその時代：没後100年記念	2009/9.
高知県	高知県立牧野植物園	高知県立牧野植物園年報 第8号（2008）	2009/8.
北海道	北海道開拓の村	開拓の村展示建造物からみた明治・大正期の生活文化史 財団の事業報告 平成20年度 北の開拓物語：北海道開拓期の再現映像 北海道開拓の村研究紀要 2	2007/1. 2009/7. [2009/] 2009/5.
青森県	青森県立郷土館	青森県立郷土館報 36号（2009年度）	2009/4.

<受入機関誌・広報誌>

出版地	発行者	誌名	巻号	発行年月
寒川町	寒川文書館	寒川文書館だより	4-6	2008/9, 2009/3. 9.
茅ヶ崎市	茅ヶ崎市文化資料館	ちがさきの石仏	12	2009/10.
秦野市	野生動物救護の会	Runner	5, 6	2009/7. 12.
小田原市	神奈川県立生命の星・地球博物館	自然科学のとびら	57-60	2009/6. 9. 12, 2010/3.
横浜市	神奈川県博物館協会	Network	30	2009/9.
	神奈川県立公文書館	神奈川県立公文書館だより	22	2009/10.
	岩崎博物館	岩崎ミュージアムプレス	111-118	2009/1. 3. 5. 7. 8. 10. 12, 2010/2.
	神奈川県立近代文学館	神奈川近代文学館	104-107	2009/4. 7. 10, 2010/1.
	神奈川県立歴史博物館	神奈川県立歴史博物館だより	180-182	2009/3. 10. 11.
	横浜都市発展記念館	ハマ発newsletter	12, 13	2009/7, 2010/2.
	横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館news	28	2009. 5
	かながわ考古学財団	考古学財団発掘帖	8-11	2009/3. 6. 10. 12.
川崎市	川崎市立日本民家園	日本民家園だより	Vol. 71, 72	2009/7. 12.
鎌倉市	鶴岡八幡宮宝物殿	社報 鶴岡	109, 110	2009/6, 2010/1.
	鎌倉考古学研究所	かまくら考古	3	2010. 2
横須賀市	横須賀美術館	Corridart	3, 4	2009/3. 9.
清川村	丹沢自然保護協会	丹沢だより	462-472	2009/4. -2010/3.
埼玉県	埼玉県立川の博物館	かわはく	33-36	2008/11, 2009/3. 7. 12.
千葉県	市立市川自然博物館	博物館だより	115-120	2008/4. 6. 8. 10. 12, 2009/2.
	松戸市立博物館	松戸市立博物館年報	15, 16	2008/8, 2009/8.
東京都	東京都江戸東京博物館	江戸東京博物館news	65-68	2009/3. 6. 9. 12.
	豊島区立郷土資料館	かたりべ	95	2009/10.
	府中市郷土の森博物館	あるむぜお	88-91	2009/6. 9. 12, 2010/3.
	靖国神社遊就館	靖国	648-656	2009/7. -2010/3.
	港区立港郷土資料館	港郷土資料館だより	64, 65	2009/9, 2010/3.
	港区立港郷土資料館	港区立港郷土資料館へ行ってみよう！	6, 7	2008/12, 2010/3.
	お札と切手の博物館	お札と切手の博物館ニュース	27	2009/12.
	神奈川県自然観察指導員連絡会事務局	自然観察	333-343	2009/5. -2010/3.
	台東区立下町風俗資料館	下町風俗資料館號外	8/1, 3/5	2009/8, 2010/3.
	玉川大学教育博物館	博物館ニュース Shu	33	2009/8.
	多摩市文化振興財団	パルテノン多摩MUSEUM NEWS	13, 14	2008/1, 2009/12.
	物流博物館	物流博物館NEWS	10	2009/9.
	杉並区立郷土博物館	炉辺閑話	41	2009/10.
	調布市郷土博物館	郷土博物館だより	72	2009/3.
	調布市郷土博物館	調布の文化財	43	2009/3.
山梨県	環境庁自然保護局生物多様性センター	生物多様性センターニューズレター	27	2009/9.
岐阜県	藤村記念館	藤村記念館だより	125-127	2009/6. 11, 2010/1.
	静岡県立美術館	アマリリス	93-96	2009/4. 7. 10, 2010/1.
	沼津市歴史民俗資料館	沼津市歴史民俗資料館だより	185	2009/3.
愛知県	安城市歴史博物館	博物館ニュース	74, 75	2009/10, 2010/1.
	豊橋市美術博物館	風伯	72-75	2009/5. 8. 11, 2010/2.
高知県	高知県立牧野植物園	高知県立牧野植物園だより	37, 38, 40	2009/4. 7, 2010/1.
福岡県	アジア水中考古学研究所	Newsletter	2	2009/12.
沖縄県	海洋博覧会記念公園管理財団	南ぬ風	11-14	2009/4. 7. 10, 2010/1.
岩手県	牛の博物館	牛のはくぶつかん	34	2010/2.

# 研 究 報 告

---

## 年 報

平成 21 年度

◇ 平成 23 年 3 月 30 日発行

◇ 編集・発行

大磯町郷土資料館

〒255-0005 神奈川県中郡大磯町西小磯 446-1

TEL 0463(61)4700 FAX 0463(61)4660